病院名	岩手県立胆沢病院
研修科目名	脳神経外科

◇　研修目的

当院の脳神経外科では、急性期脳卒中の治療、頭部外傷の早期治療などを主として担当している。日常的に遭遇する頻度の高い脳神経疾患の診断、治療を習得することを研修の目的と考えている。

◇　ＧＩＯ（一般目標）

脳卒中、頭部外傷などの初期対応、診断、治療ができるようにする。意識障害・痙攣発作・頭部外傷など分単位の救急対応が必要な救急搬送患者に対して適切に対応できる能力を獲得する。

◇　ＳＢＯs（個別行動目標）

1．チーム医療の一員として行動できる。
2．入院患者を受け持ち、脳神経疾患患者の管理を学ぶ。
3．脳神経疾患の救急患者の診察、処置を学ぶ。
4．セルジンガー法による脳血管撮影手技を学ぶ。
5．神経学的所見がとれる。
6．救急患者の意識障害・麻痺判定ができ、指導医に伝達できる。
7．頭部CT、MRIなどの神経画像所見の基本的な読影を学ぶ。
8．開頭術、穿頭術の基本的な手技を学び、手術助手を務める。
9．顕微鏡手術に参加する。
10. 開頭術、穿頭術の術前術後管理を学ぶ。
11. 関係他科との連携をとり、全身管理を学ぶ。
12. リハビリテーションの必要性を理解する。
13. 院内外での各種カンファランスに出席し、発表できる。
14. 論文を作成できる。

◇　研修方略

SBOs	Taxonomy	方法	場所	時間	指導者
1	態度	日常診療	病院各所		指導医
2	知識・技能・態度	日常診療	病院各所		指導医
3	知識・技能・態度	日直、当直	救急室	1時間	指導医
4	知識・技能	自習後実践	血管撮影室	1.5時間	指導医
5	知識・解釈	日常診療	病院各所	1時間	指導医
6	知識・解釈	日常診療、日直、当直、急患呼び出し	病棟、救急室	1時間	指導医
7	知識・解釈・想起	読影、フィルムカンファランス	病院各所	1時間	指導医
8	技能・態度	手術	手術室	数時間	指導医
9	技能・態度	手術	手術室	1時間	指導医
10	知識・問題解決	日常診療、実践	病棟	1時間	指導医
11	知識・技能・態度	日常診療	病棟、ＩＣＵ	1時間	指導医
12	技能・態度	日常診療	病棟、リハビリ室	1時間	指導医
13	知識・解釈・想起	実践	医局	数時間	指導医
14	知識・解釈・想起	実践	医局	数時間	指導医

◇　研修評価

SBOs	目的	対象	測定者	時期	方法
1～2	形成的	態度	指導医	研修後	観察記録評価表
3～12	形成的	知識・技能	指導医 看護師	研修中	自己評価 観察記録
13～14	形成的	知識 問題解決	指導医	研修中、後	学会発表 学会・雑誌

◇　週間予定表

8:30　月―金　フィルムカンファランス
　　金　ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝカンファランス
9:00　月―金　外来・病棟診療
10:30　手術・脳血管撮影　（曜日不定期）

◇平成26年度指導責任者及び指導医

脳神経外科指導責任者　：　菊池　登志雄